

質問の件名及び質問の要旨 (質問時間)	答弁を求める者
<p>1 災害時応援協定の現状と課題 (30分)</p> <p>災害時応援協定は、災害発生時における各種応急復旧活動に関する人的・物的支援について自治体と民間事業者や関係機関との間、または自治体間で締結される協定です。</p> <p>大規模災害の発生時には、ライフラインや情報通信網の途絶、パニックの発生、庁舎や公共施設の損壊、職員の被災などにより、自治体の機能は著しく低下します。このような事態に対処する手段の一つが災害時応援協定であり、多くの自治体と民間事業者等との間で締結されています。</p> <p>本市においても、市の公式ホームページで確認できる範囲では、38の協定が締結されています。</p> <p>しかし、一般財団法人日本防火・危機管理促進協会による調査研究では、その実効性を確保するための取組について、様々な課題があることも指摘されています。</p> <p>本年8月には、本市において第38回九都県市合同防災訓練が開催されており、災害時応援協定に対する点検等も行われたことと考えられますので、本市の現状と課題について質問します。</p> <p>(1) 本市の災害時応援協定の現状について</p> <p>ア 物資・食糧・燃料の供給分野</p> <p>イ インフラ・ライフラインの応急対応、復旧分野</p> <p>ウ 医療救護分野</p> <p>エ 避難者・帰宅困難者等の収容分野</p> <p>オ 緊急輸送分野</p> <p>カ 災害広報分野</p> <p>キ 被害状況の把握・り災証明等の分野</p> <p>ク その他の分野</p> <p>(2) 現在締結されている災害時応援協定に対する課題を、どのように把握していますか。</p> <p>(3) 災害時応援協定の実効性を確保するための取組は、どのようになされていますか。</p> <p>(4) 今後、必要と想定される災害時応援協定には、どのようなものがありますか。</p>	市長